

2024
MIYAGI
RECRUIT
GUIDE

宮城県職員ガイド



宮城県職員募集2024

心理

業務紹介

◆ 概要

児童・障害者の福祉に関する相談・面接・観察等の
心理的ケア業務に従事する（採用試験案内より）

◆ 勤務先

児童相談所、子ども総合センター、
リハビリテーション支援センター、精神保健福祉センター、
さわらび学園、教育事務所、本庁

自己紹介

- ◆ 出身 : 宮城県仙台市
- ◆ 入庁までの経歴 : H25.3 県内大学卒業
H29.3 県内大学院修了
H29.4 入庁

入庁後の異動歴（現在入庁8年目）

- H29.4～ **中央児童相談所 判定指導班（現：心理支援班）**
一時保護中および施設入所中の児童への支援、通所相談対応、療育手帳の判定など
- R03.4～ **東部児童相談所気仙沼支所 家庭支援班**
同上
- R06.4～ **中央児童相談所黒川支所 家庭支援班**
同上

志望動機

◆ なぜ公務員？

もともと心理の学問に関心があり、高校行事で児童相談所を見学したことで児童福祉の分野に携わりたいと思い、公務員を志望した

◆ なぜ宮城県庁？

- ・生まれ育った宮城県に愛着があり、学生時代の専攻を活かして地元
に貢献したいと思った
- ・学生時代に東日本大震災を経験し、特に被害の大きかった沿岸地
域で心理職として力になりたいと考えた

これまで & 現在の担当業務の紹介

児童相談所とは

こどもの福祉と権利擁護のため



これまで & 現在の担当業務の紹介

児童相談所に対応する相談の種類（主なもの）

養護相談

- 虐待通告やその他養護相談（両親が病気で養育が難しいなど）への対応

障害相談

- 療育手帳の判定 など

非行相談

- 触法行為、ぐ犯行為をした子どもやその保護者との面接および調査 など

育成相談

- 性格行動上の問題がある子どもやその保護者との面接および調査 など



これまで & 現在の担当業務の紹介

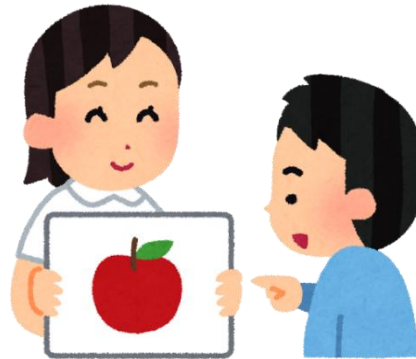
児童心理司の役割



面接（主にこども）



行動観察
・プレイセラピー



心理検査



助言・コンサルテーション

入庁前のイメージとのギャップ

◆ 入庁前のイメージ

業務量が多くて忙しそう…

高い専門性が求められる業務、自分に務まるか…

◆ 入庁してみたら…

たしかに多忙で難しい業務は多いですが、職場内外の研修が充実していて、必要な知識や技術を着実に獲得していただけます。

上司や先輩が手厚くサポートしてくれる安心感があります。

仕事をする上で心がけていること

◆ 職場内での密な（丁寧な）コミュニケーション

難しい業務だからこそ、自分だけで困り感や疑問を抱え込まない！

こまめに上司に報告・相談したり、同僚と愚痴をこぼし合ったりしています。

◆ ワークライフバランス

仕事とプライベートをきっちりと分け、休日は業務のことを考えない！

休息や趣味を楽しむことが、月曜日からの活力になっています。



仕事のやりがい

- ✓ 担当ケースに“伴走”する中で、こどもの成長や変化を感じられること

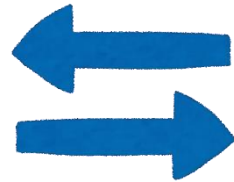
長くお付き合いする立ち位置ではないからこそ、短期間でのこどもの成長ぶりに驚かされることが多いです。

- ✓ その成長や、困り感の解消にわずかでも役に立ったと思えるときは喜びも大きいです

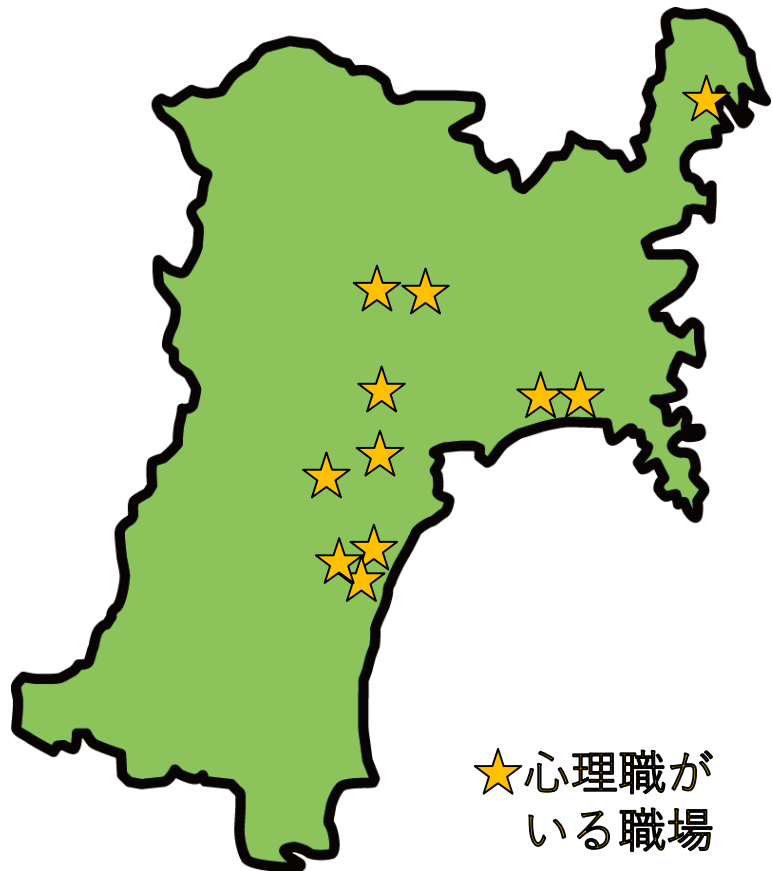


職場の雰囲気

- なごやかな雰囲気
- 業務時間内外のオン・オフの切り替えを大事にしている



宮城県職員の魅力



- 福祉・医療・教育など幅広い職場で活躍できます。
- 効果的な支援を柔軟に取り入れる職場が多く、丁寧に業務に当たることができます。
- 学んだ知識や技術を、次の業務や異動先に還元でき、専門職として着実にステップアップできます。

先輩職員からのメッセージ

一緒に心理の仕事ができるのを楽しみに待っています！
わからないこと、気になることがあれば遠慮なく聞いてください。

